

令和5年12月  
防衛省

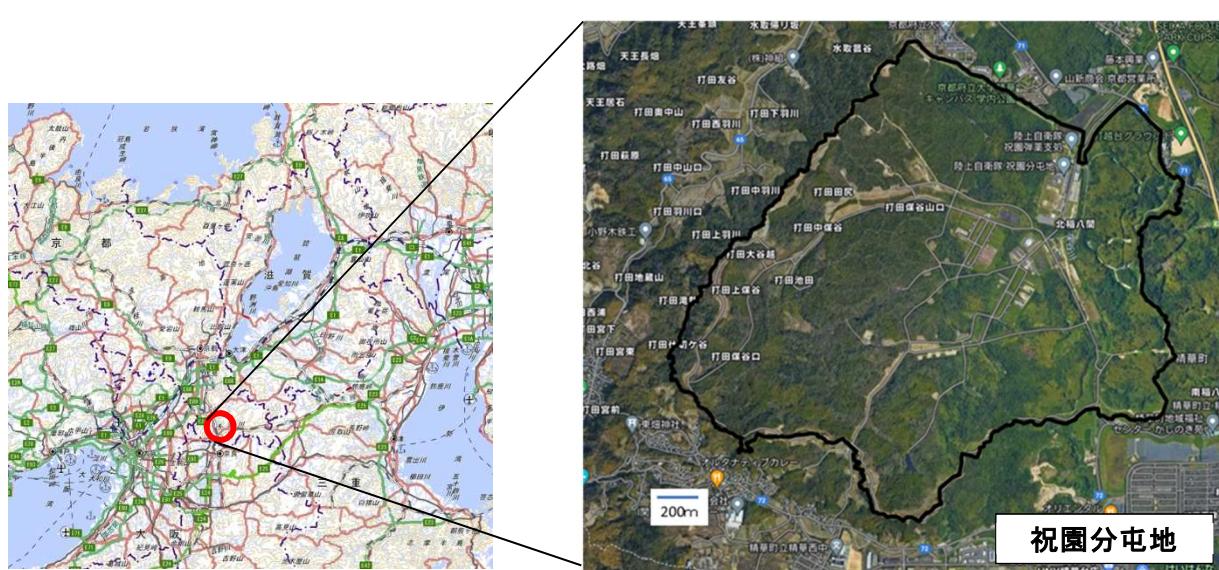
ほうその  
**祝園分屯地における令和6年度予算案に係る施設整備について**

## 1. 概要

- 国家防衛戦略及び防衛力整備計画において、自衛隊の十分な継戦能力の確保・維持を図る必要があることから、弾薬の生産能力の向上及び製造量に見合う火薬庫の確保を進め、必要十分な弾薬を早急に保有することとしています。
- そのため、祝園分屯地において、新たな火薬庫等を整備する予定です。

## 2. 令和6年度予算案

- 令和6年度予算案においては、火薬庫8棟、整備場、倉庫等を新設に係る経費として約102億円を計上しています。



## 陸上自衛隊祝園分屯地における火薬庫等整備の概要について

## &lt;測量調査&gt;

- ① 祝園分屯地内について測量調査を実施

⇒祝園分屯地内の既存の地積状況及び既存の地形（高低差等）を把握

## &lt;土質調査&gt;

- ② ボーリング調査を実施

⇒対象範囲についてボーリング調査により、地盤の状況を調べることで地盤強度を把握



これまでの測量調査及び土質調査により得られた情報から、配置候補地において「祝園分屯地内での地積」、「必要な保安距離」及び「地盤強度」が確認でき、幹線道路へのアクセスが容易であり陸上輸送に適していることなどを総合的に勘案、祝園分屯地は火薬庫を増設する上で適地。



- 持続性・強靭性の強化のため、今後、火薬庫8棟程度及び弾薬整備場の整備、並びにこれらを管理する管理地区における隊庁舎の建替等を計画。

・令和5年度中に基本検討、令和6年度から設計、造成工事等に着手予定。

※今後の状況に応じて更なる火薬庫の整備を検討。

⇒ 施設のさらなる安全性の向上を図りつつ、防衛力整備計画に記載されている火薬庫の協同運用を進めていく予定。